

日本気象学会国際学術交流基金への募金のお願いと寄付者御芳名 (第8報)

日本気象学会は、かねてから各国の気象関係組織および研究者との学術交流を図るため、国際学術交流基金をもうけて、学会もしくは会員の学術交流の援助を目的とした活動を致しております。実施にあたっては、外国で開催される国際学術研究集会への会員の出席の補助、国際学術交流に貢献する事業の援助などです。昨年は、少額ですが IAMAP への若手研究者の出席の援助を実施し、また、中国気象学会との交流などを致しました。

本来この基金は、少なくとも一千万円程度の元金がある、その利息で活動費をまかなうことを目標としていますが、現在のところ、その過渡期として、学会自身の年間予算から毎年約百万円を積み立て、並行した、わず

かの一般事業費と篤志による個人寄付金で活動を行っております。

基金の基礎を固めるためには、是非、会員の皆様からの御寄付をお願いします。理事会としては、さらには大口の団体寄付を仰ぐべく努力致す所存です。国際学術交流基金の趣旨を御理解いただき、12月号挿入の振替用紙を御利用の上、一口千円として、なるべく多くの御寄付をお願いします。

なお、募金期限は昭和62年12月末日と致しますが、早い時期にお振り込みいただきますようお願いいたします。

昭和62年2月

日本気象学会

昭和62年1月31日現在、下記の会員からご寄付がありましたので、お礼を兼ねて報告申し上げます。

なお、引き続き会員各位のご協力の程お願い申し上げます。 (入金順、敬称略)

記

関口理郎 (2回目)、東條貞義、久保田利一、松井松

長、星合 誠、神代賦信、吉野正敏、大滝英治、光田寧

以上 9名 合計口数 66口 66,000円

累計103名 総口数 603口 603,000円

62. 1. 31 現在 国際学術交流基金額 4,500,000円

日本気象学会および関連学会行事予定

行 事 名	開 催 年 月 日	主 催 団 体 等	場 所
昭和62年度日本気象学会春季大会	昭和62年5月26~28日	日本気象学会	筑波大学
第2回 WMO 気候診断予報会議	1987年6月15日~19日	WMO	
第24回理工学における同位体元素研究発表会	昭和62年6月29日 ~7月1日	共同主催	国立教育会館
第5回エアロゾル科学・技術研究討論会	昭和62年8月19日~21日	エアロゾル研究協議会 日本気象学会他	筑波研究学園都市研究交流センター
第16回太平洋学術会議	1987年8月20日~30日		韓国, ソウル
International Union of Geodesy and Geophysics, XIX General Assembly	1987年8月9日~22日		カナダ, バンクーバー
第6回地球大気化学シンポジウム	1987年8月23日~27日	IAMAP 大気化学・地球汚染委員会	カナダ, ビーターボロー (トレント大学)
IUTAM シンポジウム「渦運動の基礎的様相」	昭和62年8月31日 ~9月4日	組織委員会	日本学術会議
国際シンポジウム第3回流れのモデル精度向上化	昭和63年7月26日~28日	同組織委員会他	日本都市センター
第27回 COSPAR 総会	1988年7月18日~29日	宇宙科学研究委員会 (COSPAR)	フィンランド, ヘルシンキ及びエスプー
オゾン・シンポジウム	1988年8月8日~13日	IAMAP	西ドイツ, ゲッティンゲン (ゲッティンゲン大学)
放射シンポジウム	1988年8月	IAMAP 放射委員会	フランス, リール